



平成28年11月

Vol. 30



発行／名田島自治会連合会
編集／自治会総務部会
印刷／(株)山口県農協印刷

やまぐち車座トーク21 in 名田島

10月4日(火)山口南総合センター多目的ホールにおいて、地域の皆さんと市長が直接対話を行う「やまぐち車座トーク21 in 名田島」が開催され32名の参加がありました。



司会 (河村副会長)

意見交換の論点 「名田島における定住促進」

始めに渡辺市長よりH28年度の予算概要、昨年度地域から要望した案件の対応についての説明がありました。



市長 (市政報告)



会長 (論点説明)



参加者の皆さん

次に、佐分利会長より「生まれ育ったふるさとを次世代に引き継ぐために今何をすべきか」一緒に考えてくださいと提案があり、活発な意見交換が行われました。

自由意見の交換 市政や地域に関して、熱心な意見交換が行われました。



農業問題について



地域発掘と文化資源の活用



市とのコミュニケーション



小学校にコミュニティルーム

第11回 名田島地域自主防災訓練

8月28日(日)東開作地区を避難訓練対象集落として、熊本地震のような「直下型地震が発生した」との想定で各種の訓練を行いました。情報伝達訓練には13集落全てが参加し、伝達確認や伝達報告を行いました。



避難者受付（名前記帳）



簡易炊飯体験



防災ウォーキング体験講習

山口市防災士会会長 板谷源治氏（平川在住）に講評をして頂きました。

平坦地で僅かな高低差しかない地域なので、水没が考えられる。そこで住んでいる方々は

- ①早めに決断し避難をする
- ②できるだけ高いところに避難する
- ③どこに避難する方が安全か日頃から調べておく等、事前に自身が東開作地区を歩き気づかれたことを話して下さいました。

熊本地震被災地視察

8月13日(土)、日本防災士会山口県支部主催の被災地視察に名田島地区からも佐分利会長ほか3名が参加しました。

<参加者の感想>

4月14日の前震、16日の本震からすでに4ヶ月が経っていますが、大きな被害があったところは、ほとんど手つかずの状態です。また、道一つはさんで片側は被害甚大、反対側は被害軽微といった益城町の現場を見て、直下型地震の恐ろしさを痛感しました。



熊本城の櫓（石垣の崩落）



道を隔て被害状況の差



阿蘇神社本殿倒壊

三世代交流芝刈りボランティア体験会

7月15日(金)、名田島小学校の芝生化されたグラウンドで開催されました。小学校5・6年生と名田島しばもり隊を合わせて37名が参加し、芝生の管理作業を通して交流を深めました。



名田島ちょうちんちょこっとまつり2016

7月23日(土)、名田島地域交流センターで盛大に開催されました。「七夕ちょうちん」や「打上げ花火」と盛りだくさんのイベントがあり、こども達も楽しみ、地区民同士との交流も深めました。



健康増進ペタンク大会

山口市老人クラブ連合会
山口支部

9月16日(金)、維新公園で名田島地区2チームを含む34チームが参加し熱戦が展開されました。2チームとも決勝リーグに進出し好成績を取めました。(Aチーム3位、Bチームベスト6)



名田島えだまめフェスタ

山口中央農業協同組合
名田島支所

10月2日(日)、名田島小学校南側のほ場で行われ多数の来場者で賑わいました。地域で育てている芝生化された小学校のグラウンドでは「もちまき」があり、芝生の感触を体感しました。



名田島「たくみ」の技

名田島地区にも多くの「技」の持ち主がいっぱいいますので紹介します。

■編み物の達人姉妹

岡田 久江 さん（姉）（向山上）

岡田 仙子 さん（妹）（ 〃 ）



手編みの温かさが感じられる作品の数々



もともとお二人とも編み物が好きで、お姉さんは43歳から本格的に始められ、当時は県庁から頼まれてショールやタコ糸で袋等を編んで納めておられました。ご主人を亡くされて師範の免許が無いと人に教えられないので、師範免許を取得するため材料を「文化協会」より取り寄せ、製品にして送ると採点されて返却、その繰り返しで30年前、大阪まで出向いて師範を取得され、現在は小郡で教室を開いておられます。妹さんも子供のものと

か手作りして着せられておられたが、お姉さんから勧められ、師範の免許を取得されました。現在、社協のいきいきやかた利用の一環で手芸同好会があり、そこで23名の会員に干支や季節のセーターやチョッキなどを教えておられます。

みんなおしゃべりしながら楽しい時間を過ごされています。

「みんなの名田島」

各集落の「身近な出来事や風物」の記事と写真を紹介します。

「みんなの名田島」欄に
珍しいこと、情報ニュース等を寄稿下さい。
名田島自治会連合会 083-973-7551

新開作東では、自治会活動の一環として、資源保全会事業で中川堤防の草刈りを毎年5、7、9月の3回行っています。高齢化のため、今年度から新開作西・沖にも協力してもらい、草刈隊を結成して実施するようになりました。

（新開作東 藤山光美氏）



10月1日(土)みんなで境内の清掃や周辺樹木伐採をして同月15日(土)にきれいになった境内で秋季例祭を開催し、五穀豊穡と家内安全を祈りました。

注連縄は、お宮当番の手作りです。立派な注連縄は、必見です。
（昭和西 山根輝明氏）

9月11日（日）に大道寺で森重雪島翁没後101年供養祭が行われました。

これは、翁の顕彰会（河村宗一郎会長）が主催したもので、ご遺族・参列者・ボランティア50名が翁の遺徳を偲び、作品を鑑賞しました。

（東開作 山根義彦氏）



牡丹図



六曲一双屏風



狩野養信作：福祿寿